

楽しく、活気あるPTA活動を目指して

中種子養護学校 PTA会長 長野かつえ

本校は、昭和51年に開校し、県内で2番目に古く、離島では最初の特別支援学校です。当初は、小・中学部11学級でのスタートでした。平成19年度に、知肢併設となり医療的ケアの必要な子どもも通学できるようになりました。平成24年度には高等部が設置され、子どもたちの勉強の土台を作りに上げてきました。

害の程度や年齢、居住地も違いますが、自立と社会参加を目指し、校訓「明るく・なかよく・ねばり強く」に掲げる人間に成長できるようにとの願いの下、学校職員や保護者が一体となり、PTA活動に取り組んでいます。

本校のPTA活動

本校は、四つの専門部で活動を行っています。

1 総務部

現在の在籍数は、小学部8人、中学部9人、高等部23人、計40人です。種子島と屋久島の一市三町の児童生徒が通っています。屋久島の児童生徒は、学校に寄宿舎がないため隣接している知的障害児施設「あかつき学園」から通学しています。また、屋久島には訪問学級の生徒もあり、先生とともに学校行事や地域行事にも参加しています。

①PTA理事会・総会の実施

②PTA便りの発行

③学部PTAの運営

④転入職員歓迎会実施

⑤PTA関係各会議への出席

⑥地区PTAの実施

その他、各部との連絡調整が仕事になります。なお、⑥の地区PTAは、今年度も屋久島地区と種子島地区の二カ所で実施しました。種子島地区は、親子・職員が多数参加し、一緒にバーベキューをして楽しみました。その後、保護者のみの情報交換会も大変盛り上がり有意義な会となりました。

2 研修部

①PTA新聞の発行(年2回)

②島内・島外研修視察(各1回ずつ)

③外部講師による研修会の実施(進路関係)

島内研修視察は、種子島地区で「NPO法人こすも」で実習している様子や「風の街」、女性専用の「ケアホーム坂元」の施設を見学しました。島外研修視察は、屋久島地区で「縄文の森」や「屋久の里」の施設やガソリンスタンドでの実習の様子などを見学しました。いずれも、わが子が将来利用できる、または就職できる施設にどのような所があるか知る良い機会となり、好評でした。来年度以降も継続し、さらに参加者を増やしていく予定です。併せて、進路に関する情報提供もあり充実した研修視察となりました。

子や「風の街」、女性専用の「ケアホーム坂元」の施設を見学しました。島外研修視察は、屋久島地区で「縄文の森」や「屋久の里」の施設やガソリンスタンドでの実習の様子などを見学しました。いずれも、わが子が将来利用できる、または就職できる施設にどのような所があるか知る良い機会となり、好評でした。来年度以降も継続し、さらに参加者を増やしていく予定です。併せて、進路に関する情報提供もあり充実した研修視察となりました。

収

②PTA奉仕作業

ベルマーク活動に関しては課題も多かったのですが、今年度でいったん商品化し、引き続き50周年まで継続することに決定しました。

4 保体部

①運動会及び学習発表会の接待・駐車場係

②親子レクリエーション

親子レクリエーションについては、さらに参加者を増やし、よりよい親睦会ができるよう内容を検討中です。

3 事業部

①ベルマーク収集及びリンク・カートリッジ回収

このような活動を通して、保護者同士のつながりを深めつつ、今後もPTA活動をいかに活性化させていくかが重点課題になります。まだ模索中な部分も多いですが、子どもたち一人一人が夢に向かって輝けるよう、こ

れからも「楽しく、活気あふれるPTA」を目指して、努力していきたいと思えます。



地区PTAの食事会の様子



種子島島内研修視察 施設見学